

総事業費	160千円
交付金額	80千円

女性向け新しい働き方支援講座【菊池市】

地域の実情と課題

- ・本市は、男性就業者の占める割合が高い製造業及び農業に従事する就業者の割合が高く、労働力を確保していくためにも女性活躍は必須。
- ・就業者に占める女性の割合は全国と比較して高い。
- ・雇用者で正規の従業員と派遣・パート等の割合を男女で比較すると男性は正規80%、パート20%に比べ、女性は正規50%、パート50%と非正規の割合が高い。
- ・令和3年市民意識調査において「性別による固定的役割分担意識」については、「同感しない」または「どちらかといえば同感しない」と答えた市民の割合が79.9%と過去最高となったものの、家庭の中で炊事・掃除・洗濯などの家事は、80.4%が主として妻が行っており、いまだ妻への負担が偏っている。
- ・固定的性別役割分担意識の解消を推進するとともに、子育てや介護を担っている女性が多様な働き方を選択できる環境づくりを行う必要がある。

事業の特徴

働く女性も、そうでない女性も、在宅ワークに興味のある女性が自分できることを知る事で、時間や場所にとらわれず、新しい働き方(在宅ワーク)を取り入れることが出来ることを学ぶ。

事業の効果

定員を15名として募集をかけたところ、19名の応募があり、在宅ワークに対する関心の深さがうかがえた。また、講座終了後参加者へアンケートを実施したところ、「アプリの実体験を含めたお話を聞くことが出来てイメージしやすかった。●●●●(アプリ名)に特化して良かった。」「在宅ワークという点、デザインやウェブ関連のものしかないと思い込んでいたので、教えていただくこと全て落とし込むのは時間がかかりそうですが、噛み締めたいと思います！」などの感想があり、前向きな意見が多かった。

目的・目標

働く女性も、そうでない女性も自分にできることを知る事で、時間や場所にとらわれず、これからの新しい働き方(在宅ワーク)を取り入れることができることを学ぶ支援をする。隙間時間により生み出された在宅ワークにより、更なる社会参画を促すとともに家族との時間も仕事も大切に、新しい働き方でこれからのライフプランニングを築くことができるよう支援する。

【主な目標値】

- ①参加者の講座に対する満足度:80%(アンケート結果:87.1%)
- ②講座受講後実践された方:3人(アンケート結果:すでに行動を起こした方1名、行動に移してみようと思っている方13名)

連携団体

「菊池市女性団体代表者会」

菊池市内の女性団体が男女共同参画社会の形成に寄与することを目的に市内の女性団体15団体で組織。市民フォーラムや人権教育研修等を協働で実施している。

今後の課題

「同世代の個人事業主の方の話しが聞ける講座などあれば参加してみたい」との声があった。

参加者の中でも、在宅ワークについて、ある程度知識があり、どんどん先へ進んでほしい方と、Wi-Fiのつながり方から教える必要がある方とレベルが様々であったので、ターゲット層をどのレベルに定めるかが課題。

事業の概要

**【女性向け新しい働き方支援講座】※託児あり 場所:菊池市七城公民館視聴覚室
私にもできる！？在宅ワークで新たな未来を切り開いてみませんか？(3回)**

【第1回】「IT」と「新しい働き方」を楽しく簡単に学ぼう！

人生100年時代。在宅ワークの「新しい働き方」これから必要なことを楽しく簡単に学ぼう！

在宅ワークとは？世の中にはどんな働き方があるの？在宅ワークといってもどこから手をつけたらいいの？

確定申告必要なの？まずは知ることから始めてみよう！

日時:10月7日(土)10:00~

参加者:14人



【第2回】（在宅ワークの基本と極意を学ぼう！）

こんな働き方もあるの？私にもできるかも！？

アプリを詳しく...実際のワークの種類を知ること、自分にもできるかも！と自信に繋げよう！

日時:10月14日(土)10:00~

参加者:19人

【第3回】（スキルを在宅ワークに繋げよう！）

今の自分の強みは一体何だろう？

プロフィール文や出品文をどうしたら効果的にオシャレなものにできる？

日時:10月21日(土)10:00～

参加者:20人

